

# あおやま保育園 ペットボトルキャップボランティア活動



青山保育園事業部のボランティア活動にたくさんのご協力ありがとうございました。  
「先生、キャップ持ってきたよ!」「ここに入れていいですか?」と回収BOXにたくさんのエコキャップが集まりました。このエコキャップは薩摩川内市の社会福祉協議会にお届けして、ユニセフに売却益を寄付します。回収したエコキャップの中には、通常より大きいキャップやガスボンベのキャップ、缶コーヒーの蓋や汚れたキャップが入っており、子どもたちと一緒に分別作業をしました。  
4・5歳児は、分別をしながら数を学びましたよ。卵パックに10個ずつ色別を集めることで大きさの異なるキャップや汚れたキャップを早く見つけることが出来ました。卵パックを10パック集まると『100個』になることを知りました。『たくさん集めたい!』の思いから子どもたちは集中して取り組んでくれました。子どもたちの集中力には驚かされました。  
3・2・1歳児も取り組みましたよ。キャップを部屋いっぱいに広げると大喜び。「赤いキャップを持って来て!」「白いキャップ分かるかな?」と色を学びながら、キャップをカスタネットのようにしたり、すり足で歩いてキャップの音を楽しんだりしました。みんなで一緒に分別したエコキャップは  
合計 53,92kg → ポリオワクチン 27人分 になるそうです。  
今後も青山保育園では、エコキャップ収集ボランティア活動を楽しく、学びながら続けていきます。



きりん組(年長)のお友だち



社会福祉協議会にお届けしました



一袋ずつ計量して下さいました





各家庭よりたくさん集まりました



**1・2・3歳児**

部屋いっぱいに広げて色分けや数遊び、キャップの音を楽しみました



**4・5歳児**

キャップの大きさや汚れのチェック!! 卵パックに『10個』ずつ色別に集めると作業が早い!! 集中力もすごい!!



みんなでチェックしたら規格外や汚れたキャップ、缶コーヒーのフタなど2袋分もありました  
残念(・\_・)